



平成 28 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 日本紙パルプ商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 野口 憲三
(コード番号 8032 東証第 1 部)
問合せ先 広報課長 山本 眞介
(TEL. 03-3534-8522)

当社従業員による不正行為について

本日、当社に関して日本経済新聞に報道がありました。これは当該記事中の業績予想に関する部分も含めて、当社が発表したものではありません。

しかしながら、当社従業員が、不正な在庫の処理により架空に利益の計上を行っていたことは事実です。当社においてこのような事態が生じたことは誠に遺憾であり、関係者の皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 不正行為の概要

本件は、当社営業部門の一従業員が所属する部門の営業成績のために、不正な在庫の処理により売上原価を操作し、架空に利益を計上することを 5 年間にわたり繰り返していたという事案です。

本件は当社の内部監査により発見され、外部の専門家の指導を得ながら社内調査を進めた結果、その金額は約 271 百万円であることが明らかになりました。但し、私的流用はありませんでした。

2. 当社の対応について

詳細な社内調査を踏まえて、当該従業員ならびに同従業員を監督する立場にある取締役、執行役員及び管理職につきましても厳正な処分を実施いたしました。

今般の不正行為の発生を厳粛に受けとめ、社内ルールの見直し、チェック体制の強化を含め、再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。

尚、当該約 271 百万円につきましては、売上原価の修正として平成 28 年 3 月期中に処理する予定です。

3. 業績への影響

本件が今期の業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、修正が必要と判断された場合には速やかに公表致します。

当社といたしましては、再発防止ならびに信頼回復に努めてまいりますので、何とぞご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上